

教 育 委 員 会 定 例 会

日 時：平成28年6月22日（水）午前9時50分～午前11時45分
場 所：吉浜小学校 応接室

出席者：教育長 高橋 正 教育委員 早藤義則、石井紘一、小松泰子、貴田太史

事務局及び説明者：柏木参事、大滝課長、鈴木副課長、長田指導主事、池谷美術館長、
浮田図書館長、社会福祉課川口課長、社会福祉課櫻井係長、
稲田主事

議事録署名委員：小松委員、貴田委員

※ 傍聴希望人 なし

高橋教育長 おはようございます。教育委員会6月定例会を始めさせていただきたいと思
います。梅雨らしくなっておりまして、今年も西の方では大雨が降っているよう
でございます。こちらの方も十分備えをしていかなければいけない、心がけをしてい
かなければいけないと思っております。それでは、議事録署名人の指名をさせていただ
きたいと思っております。今回の定例会につきましては、小松委員と貴田委員にお願いし
たいと思っております。よろしくお願ひいたします。

議事録の承認

(1) 平成28年5月教育委員会定例会議事録の承認について

高橋教育長 それでは、平成28年5月教育委員会定例会議事録の承認について、事務局
から説明をお願いいたします。

鈴木副課長 それでは、平成28年5月教育委員会定例会議事録について、訂正させてい
ただいた箇所について、ご説明をさせていただきます。

※ 修正個所の説明

高橋教育長 ただいま事務局から、修正個所についてのご説明がございました。皆さん、
ご意見・ご質問等はございますでしょうか。

委員 質問、意見等なし

高橋教育長 ないようでしたら、平成28年5月教育委員会定例会議事録につきまして、
ご承認をいただけますでしょうか。

委員 全員異議なし

高橋教育長 ありがとうございます。それでは、ご承認をいただきました。

案 件

高橋教育長 案件に入る前に、秘密会について、お諮りさせていただきたいと思
います。(1) 議決事項 ② 議案第8号 平成28年度要保護・準要保護児童・生徒の認定につ
いて、これにつきましては、個人情報が含まれておりますので、秘密会とさせてい
ただきたいと思っておりますが、いかがでございましょうか。

委員 全員異議なし

高橋教育長 それでは、議案第8号につきましては、秘密会とさせていただきます。

(1) 議決事項

① 湯河原町教育委員会事務点検・評価委員の委嘱について（議案第7号）

高橋教育長 それでは、(1) 議決事項 ① 湯河原町教育委員会事務点検・評価委員の委

嘱について（議案第7号）を、事務局から説明をお願いします。

柏木参事 議案第7号をお願いします。

（資料に基づいて、湯河原町教育委員会事務点検・評価委員の委嘱について 説明）

・任期 平成28年7月1日から平成30年3月31日まで

・3名

高橋教育長 説明が終わりました。この件につきまして、ご意見等はございますでしょうか。

石井委員 再任は富岡さんだけですか。

高橋教育長 そうです。

石井委員 2人は違うんですね。

高橋教育長 他にご意見等はございますか。

委員 質問、意見等なし

高橋教育長 それでは、議案第7号 湯河原町教育委員会事務点検・評価委員の委嘱につきまして、ご承認いただけますでしょうか。

委員 全員承認

高橋教育長 それでは、議案第7号につきましては承認されました。

（2）協議事項

① 湯河原町地域福祉計画策定委員会の推薦について（協議第5号）

高橋教育長 次に（2）協議事項に入らせていただきます。① 湯河原町地域福祉計画策定委員会の推薦について（協議第5号）を、事務局から説明をお願いします。

川口社会福祉課長 協議第5号をお願いします。

（資料に基づいて、湯河原町地域福祉計画策定委員会の推薦について 説明）

・ゆがわら2011プラン後期基本計画の施行により、湯河原町地域福祉計画を策定するもの

・推薦人数1名

高橋教育長 今回依頼がありました、湯河原町地域福祉計画策定委員会委員でございます。教育委員の中からということでございましたので、ご協議いただければと思います。

いかがでございましょうか。貴田委員、いかがでございましょうか。

貴田委員 引き受けさせていただきます。

高橋教育長 それでは、湯河原町地域福祉計画策定委員会委員につきましては、貴田委員でご異議ございませんか。

委員 全員異議なし

高橋教育長 それでは、そのようにさせていただきます。

川口社会福祉課長 ありがとうございます。

高橋教育長 会議が早速あると伺っておりますが。

川口社会福祉課長 タイトな日程で申し訳ありませんが、6月29日の午後1時です。

貴田委員 わかりました。

川口社会福祉課長 のちほど通知を差し上げます。

高橋教育長 貴田委員には急で申し訳ないですけれども、よろしく願いいたします。

（3）報告事項

① 平成28年度図書館夏季事業について

高橋教育長 続きまして、（3）報告事項 ① 平成28年度図書館夏季事業について、事務局から説明をお願いします。

浮田図書館長 資料1になります。

（資料に基づいて、平成28年度図書館夏季事業について 説明）

・夏休みおはなし会など5件

(そのうち工作会「エコバッグを作ろう」と「100歳のおじいさんが作る木工展」は新規事業)

高橋教育長 説明が終わりました。委員の皆様、ご意見・ご質問等がございますでしょうか。

早藤委員 1番と5番について、募集人員というのが明記されていないんですけども、先ほどの説明の中で、5番については多かったということで、1回について何人とかという制限を設ける必要があるのかなと。あるいは、ただ単に見ていただく部分だけなのか、その辺でいかがでしょうか。

浮田図書館長 特に募集人員の制限はございません。多く来ていただければ、それは大変ありがたいことなのですが、おはなし会につきましては、限られたスペースでやっておりますので、ないと言われましても、100人というのは考えられないのですが、通常、多くて20人から30人前後なので、その辺でしたら可能なので、制限は特に設けておりません。

早藤委員 そうすると、たとえば3番のおはなし会は60人となっています。2番が10人とか。こういうものがあるんだったら、1番のおはなし会も、いま言われた30人というもの設けておいた方がいいのかなと思ったんですけども。こういうふうに出した場合に、そういう制限がないというのが不思議なんです。新聞や何かに広報したときにも、見るだけのものだったら、何人来ても個人的に動けると思うんだけど、こういうスペースが限られている中で、こちらから提供するものというのが時間も決まっているとしたら、ある程度募集人数というのは、示す方がいいんじゃないかなと思うんですけど。

浮田図書館長 他の図書館のことを例に挙げると、定例のおはなし会に制限を設けるところはあまりなくて、それほど多く来ないかなということで、定員何人というのは設けてないんだろうと思っているんですが。

高橋教育長 キャパがあるんでしょう。だったら、示した方がいいんじゃないですか。

浮田図書館長 そうですね。わかりました。

高橋教育長 5番についてはどうですか。

浮田図書館長 5番については臨時会場内で、流動的なもので、ずっと留まることがないものですから、このようにいたしました。

高橋教育長 他にございますか。

委員 質問、意見等なし

② うちどくブックガイド改訂版について

高橋教育長 次に② うちどくブックガイド改訂版について、事務局から説明をお願いいたします。

浮田図書館長 資料2になります。

(資料に基づいて、うちどくブックガイド改訂版について 説明)

・乳幼児版～中学生・高校生版

高橋教育長 説明が終わりました。委員の皆様、ご質問等がございますか。

石井委員 資料の最後に中学生・高校生版がありますね。いまの説明で、町内の学校に全部流したと。高校生については、どんな形になるんですか。

浮田図書館長 町内に高校がないものですから。町立図書館にも高校生の利用がありますので、積極的にこのようなものは配っていきたいなと思っております。

石井委員 子どもに渡せば、親に当然行くんでしょうけど、親に何かPRする方法はないですか。

浮田図書館長 先ほど申しあげました、おすすめ本コーナーがあります。夏休みなどは特に、「感想文を書くのに、適したおすすめ本はないですか」と親御さんがいらっしゃいますから、こちらのリストを優先的に紹介していければなと思っております。

石井委員 図書館に来る人はいいんだけど、来ない人に仕向けていかないと。よろしくお願ひします。

浮田図書館長 そうですね。課題ではあります。

高橋教育長 セカンドブックのアンケートの状況などは。

浮田図書館長 前回ご説明いたしました読書調査についてですが、学校には用紙を配布いたしました。6月27日から30日までの間に、各学校で調査をやっていただくというお話をいただいておりますので、7月初めには回収して、集計する予定であります。

高橋教育長 関心度とかも出てくるんでしょう。

浮田図書館長 そうですね。

高橋教育長 他にございますでしょうか。

委員 質問、意見等なし

浮田図書館長 活動報告ができ上がりましたので、ご参考までにご覧ください。

③ 平成28年度美術館夏季事業について

高橋教育長 次に③ 平成28年度美術館夏季事業について、事務局から説明をお願いいたします。

池谷美術館長 資料3になります。

(資料に基づいて、平成28年度美術館夏季事業について 説明)

- ・夏休みは美術館へ行こう！ 期間：7月21日～8月31日 41日間 水曜休館
8月は無休

高橋教育長 説明が終わりました。何かご意見・ご質問等はございますでしょうか。

早藤委員 能の体験なんですけど、非常に興味のあるものなんですけど、ただ、これ美術館の2回の体験教室というのは、場所はどこでやるんですか。

池谷美術館長 下のフリースペースを全面使ってやる予定です。

高橋教育長 入って左側ですか。

池谷美術館長 入って、階段を上る手前のところに、図書コーナーとパネル展示をしているところがあり、その一角でやろうと思っております。

早藤委員 確かに図書館とは違う部分ですけど、美術館というのも案外静かに見たいところが多いので、能って意外に大きな声・音楽も出るんで、その辺が場所としてふさわしいのかどうか、それがすごく気になるんですね。一般の入場料を払って入った人にとって、観覧するところは2階になるでしょうけど、ほとんど筒抜けになると思うんです。人が多いのはいいんですけどね、能の声って、かなり大きな音響が出るのかなという気がするんです。

池谷美術館長 1つ課題として私も考えておりましたが、確かにずっと謡っているわけではないということもありまして、いいかなと考えております。確かに、他のお客様にとっては、子どもたちもいることですし、少し騒音に感じられる方もいらっしゃるかも知れません。

早藤委員 騒音というよりも、能を教える、決して騒音ではないと思いますけれども、人によってはどういうふう聞こえるかなので。ただ、他に場所がないですね。

池谷美術館長 別の場所となりますと、せっかく美術館でということ。

早藤委員 企画としては、すごくいいとは思いますが、ちょっとそこが気になります。

池谷美術館長 もう少し考えてみます。

石井委員 いまの能の件ですが、鼓とかいろいろありますよね。ああいうものもやるわけですか。

池谷美術館長 鼓は、今回は来ません。能楽師さんとは別の団体になります。謡と動きになります。

石井委員 私の経験ですけど、その昔子どもが小さいとき、MOAでやったんですよね。あれはいろいろなものもやって、場所も広いですし、鼓や笛をやったりしていますけ

どね。そこまでじゃなくて、能楽師さんなんですね。
高橋教育長 玄関にでも注意書きをしたらいいのかなど。
池谷美術館長 わかりました。
高橋教育長 他にございますか。
委員 質問、意見等なし

④ 土肥会からの作品の寄贈について

高橋教育長 次に④ 土肥会からの作品の寄贈について、事務局から説明をお願いいたします。

大滝課長 資料4になります。

(資料に基づいて、土肥会からの作品の寄贈について 説明)

・作品名 勇魁三十六合戦(ゆうかいさんじゅうろくがっせん)

高橋教育長 大杉のでしょう。

大滝課長 石橋山の合戦で敗れまして、実平一行が土肥の大杉の洞に入り込むところを絵にしたものと言われております。

高橋教育長 前回寄贈を受けたものを。

大滝課長 5月22日に土肥会さんが図書館で講演会を開いたんですけれども、その際に、真田与一の会というところから寄贈を受けた作品がこちらでございます。それをまた湯河原町教育委員会の方へ寄贈というお話でございます。

高橋教育長 説明が終わりました。何かご意見等はございますでしょうか。

早藤委員 歌川国芳のこの作品の制作年代とかそういうものは、ここに表示はされるんですか。どこかに飾るときの説明書きというのは出るんですか。

大滝課長 作品を展示するときには、題名や簡単な説明書きを付けるような形になるかと思いますが、浮世絵というのは、常時展示していると、どんどん退色していくものなんだそうです。やはり、展示の方法ですとか、どのくらいの期間展示するのかは、これからまた考えなければいけないと思っております。

早藤委員 いま言ったのは、この作者の歌川国芳という方が、何年から何年くらいまでの活動年数であったとか、あるいはこの作品がいつごろのものだということが、いまこの寄贈式の内容の中にはないので、その作品のところそういうものがないと、江戸時代末期と言っても、いつごろのものなのか、その辺がきちんとしたものがほしいなと思います。

大滝課長 わかりました。付け加えさせていただきます。

早藤委員 もう1つ、こういう浮世絵の場合には、版画の製作者の他に、刷り師だとか版元とか、もしその辺も明記できたら、そうするとすごく価値があるのかなと思います。

大滝課長 調べておきます。

石井委員 この勇魁三十六合戦というのは、「九」が湯河原に関係しているんですけど、あとは三十六合戦は何ですか。

大滝課長 いろいろ調べた中で、すべてがわからなかったんですが、三十六合戦なので全部で36枚あるそうです。今回の作品は九ということで、その他には。

石井委員 1枚をくれたんでしょうから、やむを得ないでしょうけど、何か関係性が。

大滝課長 調べたんですけども、なかなか見つかりませんで、申し訳ありません。

石井委員 これが湯河原に関係しているということですね。

高橋教育長 土肥会がいただいて、それをそのまま寄贈されることになりました。

他にご意見・ご質問等はございますでしょうか。

委員 質問、意見等なし

⑤ 第27回少年少女砂の芸術大会について

高橋教育長 次に⑤ 第27回少年少女砂の芸術大会について、事務局から説明をお願い

いたします。

大滝課長 資料5になります。

(資料に基づいて、第27回少年少女砂の芸術大会 説明

・7月16日 湯河原海岸にて

高橋教育長 説明が終わりました。委員の皆様、ご意見・ご質問等はございますでしょうか。

石井委員 7月16日は海開きで、それにあわせて毎年やっているんですけども、この日は潮まわりはどうなんですか。ときどき、ものすごく波が来ちゃって、かわいそうなきがあるから。

高橋教育長 昨年そうだったです。

大滝課長 だんだん上がってきたんですけど、今年はたしか朝方が満潮だったかと思いますが、定かではありません。そんな話もありました。

石井委員 海開きと一緒にだから、しょうがないと言えましょうがないが、せっかく子どもたちがやるので、波が来ちゃったら何もならないので、考えてやったらいいんじゃないかと思います。

高橋教育長 貴田委員、昨年もぎりぎりセーフでしたね。

貴田委員 そうでしたね。

高橋教育長 終わってから、波が来ました。

早藤委員 いままでは、海開きが日曜日だったから、日曜日に開催していたものが、海開きが土曜日に、これは選挙でしょう？

大滝課長 なぜ海開きが土曜日になったかというのは、私は存じ上げないんですけども。

早藤委員 選挙が日曜日にかかりますか。

高橋教育長 私もわからないですね。

柏木参事 選挙は10日です。

早藤委員 それなら、17日はかからないですね。いままではずっと日曜日でしたね。これが始まった30年前から。何でそうなったのか。海開きにあわせてやるからっていう動きなのか。今後土曜日なのか、今年はまだ決まったことだからいいんだけど。ここはなぜ土曜日なのか、今後のこともありますので。

大滝課長 確認してみます。

高橋教育長 他にございますか。

委員 質問、意見等なし

⑥ 三原市・湯河原町親善都市交流推進事業について

高橋教育長 次に⑥ 三原市・湯河原町親善都市交流推進事業について、事務局から説明をお願いいたします。

大滝課長 資料6になります。

(資料に基づいて、三原市・湯河原町親善都市交流推進事業について 説明)

・8月2日・3日

・参加申し込み児童数、事業計画

高橋教育長 説明が終わりました。昨年から、募集人員に満たないという状況が続いております。この事業自体も、今後の展開をどのようにするか。昨年もかなり少なかったという状況です。貴田委員にもお骨折りいただいて、やっと隊列が組めるような状況になってまいりました。そんな状況でございます。今回は受け入れでございます。

貴田委員 隔年で、特に受け入れの年は人が集まらない状況にあります。子ども会などの団体に再度お願いするんですけども、子ども会の立場では、子どもたちに聞くと、2日はやっさまつりとぶつかってしまって、昼間に山車を出す地区がほとんどで、山車を出さないのは福浦、川堀、鍛冶屋の3区だけです。あとは昼間に山車を出して回るので、参加できないというのが結構多かったです。

いろいろな意見をお伺いしましたが、今回は少年少女防火クラブで、6月26日に操法大会が、7月にヘリポートの見学などと重なっていたりして、参加できないという意見がありました。子ども会は原則的にお祭りに参加するので、なかなか人集めが地区で偏ってしまうという弊害があります。それ以前に、もう少し人集めができるような工夫が必要じゃないかと考えています。

大滝課長 同じ行政の中ということもありますので、事業が重ならないような方法、連絡を取り合うとか、いろいろ考えたいと思います。

貴田委員 たしか去年の会議のときに、中学生の協力がという話があったと思うんですけども、そちらについてはいかがですか。

大滝課長 昨年そのお話が出たのは、もし人数が揃わなかったら、前年の6年生が中学生になっているので、そういう方々にも声をかけてみたらどうかというお話がありまして、必要に応じて、たとえば人が集まりないような状況であったということであれば、そういうことも考えなければいけないと思っておりますというようなお話をさせていただきました。

やはり、小学生同士の交流ということですので、基本的には小学生同士やりたいなと担当としては思っております。

ただ、どうしても人数に偏りが出てしまった場合、三原から来る人数と湯河原の参加人数が釣り合いがとれなかった場合、それは三原市さんにも失礼になってしまうのかなということで、そういうことも考えなければいけないかなというお話をさせていただいたということでございます。

高橋教育長 現実的に、そうなる可能性があるんでしょう。

大滝課長 今回、残り15名ということなんですけども、揃わなかった場合には、そういうことをやらなければいけないかなと。三原市さんの人数に合わせなければいけないかなと思っております。

小松委員 子どもフォーラムもそういう印象があるんですが、東台福浦小学校は児童数の割に、出席率がいいんですけど、その辺の理由を掴んでいますか。

大滝課長 先ほど貴田委員からもお話があったんですけども、福浦地区の方はこのお祭りのときに、たとえば山車を出すという行事がないので、比較的自由な時間がとれるというようなことが主な理由だと考えております。それに比べまして、湯河原方面の子ども会、吉浜方面の子ども会は、子ども会さんの話としては、山車を出すとかがあり、時間が重なってしまうので、なかなか参加しづらい。どうしても地区の方を優先してしまうというのがあるようです。

高橋教育長 子どもフォーラムの話が出ましたけど、東台福浦小学校の生徒はどういう状況でしょうか。

長田指導主事 東台福浦小学校は人数で割合を出したら、一番高いと思いますけれども、決して東台福浦小学校ばかりではなくて、吉浜小学校の参加人数も多いです。ここ何年かは湯河原小学校も参加してくださっています。湯河原中学校も参加があり、まんべんなくというのは言い過ぎかも知れませんが、各学校から来てくださっているとします。

確かに、学校間の差はあると思いますけれども、子どもフォーラムに特化してお話させていただくと、前回の定例会でもお話させていただきましたけれども、ロコミというか、文化として成り立ちつつあるところは、多くなってきている傾向はあるかなと思います。

では三原に置き換えると、文化になっていないのかという話になってしまいますが、そうではなくて、大滝課長がおっしゃったように、行事との調整とか他の団体との考えというのも十分考えられるだろうなど。今回、子どもフォーラムのDAY2の方は、実は少年少女消防クラブの結団式と重なってしまいました。こちらは調整で失敗してしまったところがあるので、今後また気を付けていきたいと思っております。

高橋教育長 他にございますでしょうか。

委員 質問、意見等なし

⑦ ポートステイブンス市中学生派遣事業について

高橋教育長 次に⑦ ポートステイブンス市中学生派遣事業について、事務局から説明をお願いします。

大滝課長 資料7になります。

(資料に基づいて、ポートステイブンス市中学生派遣事業について 説明)

- ・湯河原中学校の生徒 男性3名 女性3名
- ・派遣事業計画

高橋教育長 説明が終わりました。最後の部分ですけれども、前から出ているんですけれども、緊急時の対応がなかなか難しいということで、いままでは何もなかったからいいのかも知れませんが、その辺は中学校では懸念されております。その辺も教育委員会として受け止めなければいけない部分もあろうかと思いますが、人数の関係で、こういう形になっております。これは公表はいつですか。

大滝課長 ここでご説明させていただきましたので、公表をすぐにでもしたいと思います。

高橋教育長 ご質問等はございますでしょうか。

委員 質問、意見等なし

⑧ 平成28年度湯河原町民レクリエーションの集い(案)について

高橋教育長 次に⑧ 平成28年度湯河原町民レクリエーションの集い(案)について、事務局から説明をお願いいたします。

大滝課長 資料8になります。

(資料に基づいて、平成28年度湯河原町民レクリエーションの集い(案)について 説明)

- ・日時、会場等
- ・工事により、10月9日可以使用か、会場選定について実行委員会で検討

高橋教育長 説明が終わりました。何かご質問等はございますでしょうか。

貴田委員 例年感じていることなんですが、どういう経緯でそうなったかわからないんですが、昔は各地区の得点方式というか、得点を競い合って、優勝はどこかというふうにやっていたと思います。私が子どもの頃は、そういう感じでやっていました。最近はそのことではなく、レクリエーションということでやっています、ちょっと盛り上がり欠けるかなと、昔と比較して感じているところであります。昔のように、各地区で得点を競い合うという方式に、もう少し考慮されてはいいかなと思います。

大滝課長 何年度からかはお答えできないんですが、昔は町民運動会という形で、学校の運動会のように、点数を競うような形でやったかと思いますが、その中で、なかなか競技性が強過ぎるんじゃないかという意見だったかと思いますが、町民レクリエーションの集いということで、競技性ばかりではなく、いろいろな年齢層の方にご参加いただいて、異世代間の交流をというようなことでやってきたんですが、そういう声もあるということは、実行委員会の方に上げさせていただきたいと思います。

石井委員 私は区の役員をずっとやっていました。いま貴田委員が言われたような方法でやると、確かに盛り上がるんだけど、人が少ないんですね。得点制だと勝たなきゃいけない。昔から、門川などはそうなんだけど、そうすると、人が集まらなくなってくる。だから、いまのような方がいいというので、門川などはかなり前から、この方法に賛成したんです。得点方式になると、どうしても勝たなきゃいけない。そうすると、人が集まらない。棄権しちゃおうという話が一方では出る。

早藤委員 いま石井委員が言われたこともそうですし、各地区の人口数がすごく格差が広

がっているのです、同じように得点を争うというものは、なかなかできないという現状があると思います。私は、協議していただくのは十分結構なんです、やはりレクリエーションという趣旨というところを検討するべきところなんだろうなと思います。

高橋教育長 過去のいろいろな検討の結果、こういうふうが続いているというのは何となく。担当は調べておいてください。他にございますか。

委員 質問、意見等なし

⑨ 社会教育課（7月～9月）事業計画について

高橋教育長 次に⑨ 社会教育課（7月～9月）事業計画について、事務局から説明をお願いいたします。

大滝課長 資料9になります。

（資料に基づいて、社会教育課（7月～9月）事業計画について 説明）

・社会教育関係、青少年育成関係、生涯スポーツ関係

高橋教育長 説明が終わりました。何かご質問等はございますでしょうか。新規はないですか。

大滝課長 新規はございません。

委員 質問、意見等なし

⑩ 湯河原町PTA連絡協議会講演会（仮称）「子どもが作る“弁当の日”」について

高橋教育長 次に⑩ 湯河原町PTA連絡協議会講演会（仮称）「子どもが作る“弁当の日”」について、事務局から説明をお願いいたします。

大滝課長 資料10になります。

（資料に基づいて、湯河原町PTA連絡協議会講演会（仮称）「子どもが作る“弁当の日”」について 説明）

・子どもが作るお弁当によって、健康に対する意識を高める

高橋教育長 説明が終わりました。これをやるきっかけは何ですか。

大滝課長 今年1月に総合教育会議がございまして、早藤委員のお話の中で、卒業式のとくにお弁当の話が出て、親子の絆にとって大切なものというお話を頂戴したかと思いますが、そのお話を参考にさせていただいて、この弁当の日という形のものはどうなのということ、検討させていただきました。

高橋教育長 弁当の有効性をPRするという意味でしょう。

貴田委員 今年から夜間になったんですか。

大滝課長 今回は夕方、保護者の方ばかりでなく、先生方もということで。

柏木参事 四国から、最初は小田原に来るんですね。そのあと湯河原に来るので、このような時間の設定になってしまったということです。

貴田委員 講師の方の都合でということですか。

柏木参事 そうです。また翌日、違う講演があるということで、この日しかチャンスがないということです。

早藤委員 ある幼稚園関係でやったところで、ものすごく感動したということです。

高橋教育長 そういうお話も聞いていたので、ちょうどいいかなということです。

早藤委員 人数は50～100人となっていますが、体育館だから、もっと来られるんでしょう。

大滝課長 入れます。

早藤委員 ずいぶん小規模にしているなと思ひまして。

高橋教育長 ぜひご都合がつけば、よろしくをお願いいたします。他にございますか。

委員 質問、意見等なし

⑪ 平成28年度6月補正予算について
高橋教育長 次に⑪ 平成28年度6月補正予算について、事務局から説明をお願いいたします。

柏木参事 資料11になります。

(資料に基づいて、平成28年度6月補正予算について 説明)

・美術館整備計画策定委託料

高橋教育長 これにつきましては、本来でしたら、先にお知らせするんですが、本当に議会の寸前に追加になりましたものですから、こういう形になりました。よろしくお願ひいたします。何かございますか。

委員 質問、意見等なし

⑫ 教育委員会事務局職員人事異動について

高橋教育長 次に⑫ 教育委員会事務局職員人事異動について、事務局から説明をお願いいたします。

柏木参事 資料12になります。

(資料に基づいて、教育委員会事務局職員人事異動について 説明)

・平成28年6月27日付け

高橋教育長 説明が終わりました。いかがでしょうか。

委員 質問、意見等なし

(4) その他

① 「ゆがわらハロウィン」の開催について

高橋教育長 次に(4)その他 ①「ゆがわらハロウィン」の開催について、事務局から説明をお願いいたします。

大滝課長 昨年からはまりました、商工会によります「ゆがわらハロウィン」でございますが、今回は打ち合わせではないんですが、やりたいということで連絡が入っておりますので、日程だけご報告させていただきます。10月29日(土)・30日(日)の2日間で行いたいということで、詳細は未定ということでございます。前年度に行った内容のような形で進めたいという話です。町民グラウンドは使えないかも知れせんよというお話はしてございます。

高橋教育長 後援はどこですか。

柏木参事 町の後援承認が来ていまして、町の承認は受けているという状況でございます。

高橋教育長 何かご質問等はございますでしょうか。まだ概要はわかっていなくて、こういうことをやるというお話がございました。決まりましたら、委員会の方にご報告をお願いします。

大滝課長 報告させていただきます。

高橋教育長 その他で何かございますでしょうか。

小松委員 図書館活動報告の7ページの委員の方々のお名前で、吉浜小学校の校長先生は新しい方に代わっていますが、湯河原小学校はそのままのようですが、いいんですか。

高橋教育長 平成28年3月31日までになっていますね。

小松委員 わかりました。それから、うちどくブックガイドに、せっかくこういうふうにおすすめの本が書かれているので、その本を読んだら、これにスタンプがもらえると、そういうふうにすると、読む励みになるかなと思います。図書館の本や学校の本を読んだにしても、スタンプがもらえるといいなと思いました。

高橋教育長 それは伝えておきます。

小松委員 ママさんバレーに参加していますが、春のママさんバレーなどに、ピーク時は23チームくらい出ていましたが、この間は6チームしか出ていなかったんです。高齢化も進んでいます。

高橋教育長 町民バレーも男子は4チームです。

小松委員 やっている本人たちは楽しいんですけど。

高橋教育長 参加していただくのが一番いいんでしょうけど。

早藤委員 前回の東京オリンピックがきっかけで、そういうスポーツがあったと思います。

それがずっと下がってきて、今度の東京オリンピックが来て、若い人たちがそういうきっかけになるかどうか。その頃は、私の親がやっていた頃ですが、確かにすごく燃えていました。小学校の中にも、ママさんバレーのチームが何チームもできていたような時代で、そういうことだったと思います。

高橋教育長 町民バレーも今年53回です。そうすると、だいたい1960年代ですね。

大滝課長 子どもの数も減って、親御さんが減っている。やる方が少ないんです。

高橋教育長 湯河原は中学校が強かった時期があって、オリンピック選手も1人、ロサンゼルスオリンピックに出ていましたから。盛り上がりはその辺がピークになったのかなと思います。

小松委員 ちょっと寂しいですね。

高橋教育長 その他、何かございますか。

委員 質問、意見等なし

次回の開催日程

高橋教育長 次回の開催日程について、お願いいたします。次回7月は決まっております。7月13日(水)午前9時30分から、湯河原小学校でございます。8月なんですが、事務局の要望としては、8月24日か25日と思いますが、いかがでしょうか。

小松委員 24日は教育講演会がありますね。

高橋教育長 それでは25日ですね。午前9時30分から、教育センターでお願いいたします。

※ 秘密会

(1) 議決事項

② 平成28年度要保護・準要保護児童・生徒の認定について(議案第8号)

高橋教育長 それでは、秘密会に入らせていただきます。(1) 議決事項 ② 平成28年度要保護・準要保護児童・生徒の認定について(議案第8号)、事務局から説明をお願いいたします。

鈴木副課長 議案第8号になります。

(資料に基づいて、平成28年度要保護・準要保護児童・生徒の認定について 説明)

※ 秘密会終了

高橋教育長 これで秘密会につきましては、終了とさせていただきます。本日の教育委員会6月定例会の案件は、すべて終了いたしました。